# 西宮市新型インフルエンザ等対策行動計画 パブリックコメントの結果について

平成25年12月24日から平成26年 1月31日までの期間で実施しました意見提出手続(パブリックコメント手続)に基づく意見募集について、お寄せいただいた意見の概要とそれに対する市の考え方を取りまとめました。 (お問い合わせ先:西宮市保健所 健康増進課 0798-35-3308)

意見提出者: 5名

(内訳)男性 3名 女性: 1名 不明:1名

20歳代:2名 30歳代:1名 70歳代:1名 不明:1名

本庁地域:3名 鳴尾地域:1名 不明:1名 公務員:2名 無職:1名 主婦:1名 不明:1名

メール: 4名 郵送: 1名

意見件数 : 17件

(内訳)計画全体、行動計画において設けている横断的な主要対策である5項目、その他に分類

番号	項目	件数
1	計画全体	2
2	実施体制	0
3	情報収集・提供	5
4	予防・まん延防止	4
5	医療体制	1
6	市民生活・市民経済の安定の確保	3
7	その他	2
	合 計	17

#### 回答の分類について

分 類	分類の内容	件数	番 号
修正	ご意見・ご指摘をいただいて素案の記載を修正したもの	1	1-1,
参考	ご意見・ご要望の内容を今後の取り組みの参考とするもの	12	1-2、3-1、3-2、3-3、3-4、3-5、4-1、4-2、4-3、5-1、6-1、6-3
その他	疑問・質問や感想に対する回答など	4	4-4、6-2、7-1、7-2
	合 計	17	

項目 1 計画全体

番号	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 ページ
1-1	概要書や素案によれば、『県による・・・』とか『県が・・・』 『市は県と連携して・・・』と云うように、西宮市が主体性を持っ て能動的に動く内容が乏しいように思われます。	1	【修正】 新型インフルエンザ等対策特別措置法が定める行動計画における発生段階や対策レベルが、県単位・医療圏域単位となっているほか、県知事権限による対策への協力が多く存在することから、ご指摘のように表現している箇所が多数あります。市が行動するための計画であることから、主体的に行動する部分については表現を修正いたします。	-
1-2	中国などで鳥インフルエンザのことが新聞などで話題になっているので関心を持ち、行動計画拝見しました。大まかな内容はわかるのですが、詳細な内容をある程度決めておかないと実効性の乏しいものに終わってしまうのではないでしょうか。	1	【参考】 この度改定した「西宮市新型インフルエンザ等対策行動計画」は、新たに施行された新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定に基づき、対策の方針を示すものとして策定いたしました。より具体的な対策については、庁内関係部署や関係機関等と協議し必要な事項を定める予定としております。	-

2

## 項目3 情報収集・提供

<u> </u>			<del>-</del>	
番号	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 ページ
3-1	インフルエンザの流行期には、積極的に開業医などから状況を把握 するための報告をさせることも可能ではないでしょうか。	1	【参考】 季節性のインフルエンザの発生状況につきましては、市内定点医療機関における発生動向調査を実施しておりますが、新型インフルエンザ対策におきましても実施協力体制を構築してまいります。	18,33
3-2	市民の感覚では『咳』や『発熱』では、近隣の開業医を尋ねる事もなく、市販薬を薬局で購入して対処する人々が多数を占めると思われます。	1	【参考】 新型インフルエンザ等の発生時に備えての感染予防対策や、発生した場合の医療機関受診方法をホームページや広報紙等を活用したり、各支所や公民館等でパンフレットやポスター等で周知できないかなど様々な方法を検討して啓発に努めてまいります。	18,34,35

3-3	大きな集団である学校においては学校閉鎖は必要な手段であると考えるが、どのような手段で周知させるのか。生徒が学校内にいればすぐに周知できるが、市全体ではどうか。(市の広報紙は緊急時は不適)。テレビやマスメディアが一番効果的だと思う。広報車の巡回も役立つかも。	1	【参考】 学校における情報の伝達については、発生時の状況により対応が異なりますが、ホームページや学校ごとに定めている緊急連絡方法を使った家庭への周知を図ります。また、テレビ、新聞等のマスメディアの役割は重要であることから、その協力を求めることは不可欠であると考えております。その他、にしのみや防災ネットでの情報発信やご指摘いただいたように広報車の巡回なども含め様々な周知の方法を検討してまいります。	18,58,59 ,62,63 ,66
3-4	行動計画に記載されている社会活動制限等に対する事前周知方法に対する具体的説明がない。インフルエンザ発生早期に行うべきことをあらかじめ周知しておくことで、流行を遅らせることや流言飛語にも惑わされない。	1	【参考】 行動計画は、行政だけでなく市民・医療機関・事業者など社会全体で取り組むことで効果が期待されており、ご指摘のとおり、発生時に対策を円滑に実施するために、行動計画に定めている内容を、事前に市民の方や医療機関、事業者、報道関係者等にも十分周知しておく必要があります。策定後は様々な方法を検討し、周知に努めてまいります。	18
3-5	新型インフルエンザ等が発生した場合、あらかじめ医療機関に計画を熟知させておけば混乱も最小限ですむ。インターネットや市政ニュース、報道機関など様々な媒体を使っていかに住民に関心を向けさせるかが行動計画をいかすポイントになると思われる。	1	【参考】 新型インフルエンザや未知の感染症が発生した場合、情報の受け手は多様であり、高齢者等配慮が必要な市民を念頭に多様な広報媒体(インターネットやソーシャルネットワークサービス)により多元的な情報提供を実施するとともに、情報の内容につきましてもだれもが理解しやすいようものとなるよう工夫いたします。	18

#### 項目4 予防・まん延防止

サーク	- 一			
番号	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 ページ
4-1	風邪気味の人の外出制限とマスク着用義務化を罰則付き条例化して もよいのではありませんか。	1	【参考】	
4-2	日本人は日常からマスクをかけることを好まない傾向がありますが、市民にマスクを配布してでも『原因菌』を撲滅するための姿勢を示す事も必要です。	1	行動計画において、未発生期の段階から、新型インフルエンザの発生時に備え、市民に向けて咳エチケットや手洗い、うがいの励行、有症状時の外出自粛と治療専念、マスク等の備蓄など、感染予防と自らが感染源とならないようにするための対策について普及啓発を	34
4-3	インフルエンザが発生流行してから対応策をとるのと、事前に対応 策を発令するのでは費用負担の高は大差があります。		行ってまいります。啓発方法については、様々な方法を検討して周 知に努めてまいります。	

5

流行が心配されるインフルエンザの場合には、個人生活を制限する 事も考慮して、地域全体を立ち入り禁止封鎖する強権発令も必要で しょう。	1	【その他】 「新型インフルエンザ等対策行動計画」の策定が明記された新型インフルエンザ等対策特別措置法では、国民の生命・健康に著しく重大な被害を与えるおそれがある新型インフルエンザ等が国内で発生し、全国的かつ急速なまん延により、国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼすおそれがあると認められるときに、政府対策本部長が新型インフルエンザ等緊急事態宣言を行うとされています。宣言後は、都色展別のもにあり、は日本ませ、学校・保育所等のないのは思想が行われます。	65,66
		の施設の使用制限などの協力要請が行われます。	

4

## 項目 5 医療体制

番号	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 ページ
5-1	4・5年前に流行したとき、子どもが発熱し近くの医院に受診したら、最初は診てもらえなかった。かかりつけ医は診てもらえた。どうして差が出るのか。受診できる医療機関は、発生段階に応じて変化するとあるが、市民は何でそれを知ることができるのか。特に小さな子どもがいる場合常に把握しておきたい。また、夜間や休日、尼崎や神戸の救急診療所を利用することがあるが、西宮市民でもそこが見てくれるのかどうかの情報提供もしてほしい。	1	【参考】  医療体制につきましては、未発生期の段階から西宮市、尼崎市、芦屋市が含まれる二次保健医療圏域における圏域協議会などで地域の関係者と密接に連携を図り、地域の実情に応じた効率的・効果的な医療体制の整備を図ります。発生段階に応じて変化する医療体制については、協力可能な医療機関のリストアップなどを行い、県内感染期など多くの患者の受け入れが必要となる場合には、外来受診が可能な医療機関をホームページや広報紙などを通じて広く周知いたします。	23,24,25

1

## 項目6 市民生活・市民経済の安定の確保

番号	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 ページ
6-1	市民の老齢高齢化が想定以上に早く進んでいる現実は、インフルエンザの発生と同時にそうした高齢者がどのような対応が取れるか大きな疑問です。		【参考】 高齢者、障害者の方等要援護者への生活支援(見回り、介護、訪問 看護、食事の提供等)等については、庁内関係部署や関係機関等と 協議を行い、詳細な検討や対応等を行なう予定です。	40,50,90

6-2	対応策の中に、遺体の火葬や遺体安置所の確保についての記述が多くあります。必要なのは理解できますが、最も重要なのはこうした 火葬や安置所の確保を気に掛けないでも良い体制の確立だと思われ ます。	1	【その他】  ご指摘のとおり、対策の実行によって遺体の火葬や遺体安置所の確保についての記載を行う必要のない体制をとることが理想ですが、この度の改定による行動計画は、病原性の高い新型インフルエンザのほか、感染力の強さから社会的影響が大きい未知の新感染症が発生した場合の対応も念頭におきつつ、策定しております。	40,50,73 ,90
6-3	休校にした場合、家庭で子どもの世話ができない家庭もある。低学年では安全が確保できないが、どんな対策が取れるのか。医療関係者など休めない職業の人への対策がないといけないのでは。	1	【参考】 就労中の保護者を支援する施設を含む子育て関連施設における対策 等につきましては、「西宮市新型インフルエンザ等対策行動計画」 の改定に伴い、庁内関係部署や関係機関等と協議を行ったうえで必 要な事項を定めてまいります。	66

3

### 項目7 その他

	ての他			
番号	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 ペ <b>ー</b> ジ
7-1	インフルエンザも中国を発生源とする、予防ワクチンのない事が多い『鳥インフルエンザ』のように死亡に繋がる恐ろしい内容のものもあり得ます。	1	【その他】 この度改定いたします「西宮市新型インフルエンザ等対策行動計画」は、「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」及び「兵庫県新型インフルエンザ等対策行動計画」と同様、病原性の高い新型インフルエンザのほか、感染力の強さから社会的影響の大きい未知の新感染症が発生した場合の対応も念頭におきつつ対策の選択肢を示しました。	1,3
7-2	概要書のフローチャートについて、実際の実行には疑問符が打たれ るように思います。	1	【その他】  国・県等と相互に連携し、新型インフルエンザ等の発生に備え、平素から情報交換や連携体制の確認、訓練を実施してまいります。また、新型インフルエンザ等の発生は、国・県・市・医療機関・事業者・市民など各々がそれぞれの役割を認識し、行動する必要があるため、正確で十分な情報の提供を行ってまいります。	32~40 (第 2 編 未発生 期)